

平成 年度分 市民税・県民税住宅借入金等特別税額控除申告書

(年末調整で住宅借入金等特別控除の適用を受け、所得税の確定申告書を提出しない納税者用)

市役所提出用

【 HP用 】

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 受付印 </div> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p>	平成 年1月1日 市川市	整理番号	
	現在の住所 フリガナ		
	現住所	生年月日	年 月 日
	フリガナ		
	住宅借入金等特別控除の対象となる物件の所在地 フリガナ		
	氏名	(印)	電話番号

地方税法附則第5条の4第1項及び第6項の規定の適用を受けたいので、同条第3項及び第8項の規定に基づき申告します。

1 所得税の住宅借入金等特別控除に係る事項【平成11年から平成18年の間に居住の用に供したものに限り】

居住開始年月日(注1)	新築又は購入	平成		年		月		日
	増改築等	平成		年		月		日

2 市民税・県民税から控除される住宅借入金等特別税額控除額の計算

前年分の所得税の住宅借入金等特別控除可能額 (平成19年以降の居住年に係る額を除く)	①		円
施行前の所得税相当額(注2) 平成18年所得税法等改正法	前年分の給与所得控除後の給与等の金額	②	円
	前年分の所得控除の額の合計	③	円
	前年分の所得税の課税総所得金額 (② - ③)	④	円
	④に対する所得税額相当額	⑤	円
	前年分の所得税額 (税額控除前)	⑥	円
控除額の計算	①と⑤のいずれか少ない方の金額	⑦	円
	市民税・県民税の住宅借入金等特別税額控除見込額 (⑦ - ⑥)	⑧	円
	市民税の住宅借入金等特別税額控除額 (⑧ × 3/5)	⑨	円
	県民税の住宅借入金等特別税額控除額 (⑧ × 2/5)	⑩	円

(注1) 2回以上の増改築等に係る住宅借入金等について控除を受けている場合又は新築や購入した家屋に係る住宅借入金等とその家屋を居住の用に供した年の翌年以後に居住の用に供した増改築等をした部分に係る住宅借入金等の両方の住宅借入金等について控除を受けている場合には、当該二以上の住宅借入金等に係る居住開始年月日をそれぞれ記載してください。

(注2) 「平成18年所得税法等改正法施行前の所得税相当額」とは、所得税法等の一部を改正する等の法律(平成18年法律第10号)第14条の規定による廃止前の経済社会の変化等に対応して早急に講ずべき所得税及び法人税の負担軽減措置に関する法律(平成11年法律第8号)第4条の規定により読み替えられた所得税法等の一部を改正する等の法律第1条の規定による改正前の所得税法第2編第3章第1節の規定を適用して計算した所得税の額に相当する額をいいます。

申告書の記載方法

当該年分の給与所得の源泉徴収票に記載された欄の金額を申告書に当てはめてください。

- ①・・・給与所得の源泉徴収票(例)の【(A)】の欄の金額
- ②・・・給与所得の源泉徴収票(例)の【(B)】の欄の金額
- ③・・・給与所得の源泉徴収票(例)の【(C)】の欄の金額

平成 年分 給与所得の源泉徴収票

支払者(法人等) 市川市		受取人(個人) 氏名	
住所		住所	
支払金額		給与所得控除後の金額	
②		③	
源泉徴収額		源泉徴収額の合計額	
④		⑤	

④・・・②欄の金額から③欄の金額を差し引いた金額(1,000円未満の端数を切捨て、マイナスの場合は0円)

⑤・・・次の税額表により④の区分に応じた計算式に当てはめて計算した金額を記載してください。

④の金額	⑤の金額
1,000円 ~ 3,299,000円	④ × 0.1
3,300,000円 ~ 8,999,000円	④ × 0.2 - 330,000円
9,000,000円 ~ 17,999,000円	④ × 0.3 - 1,230,000円
18,000,000円 ~	④ × 0.37 - 2,490,000円

- ⑥・・・次の税額表により④の区分に応じた計算式に当てはめて計算した金額を記載してください。

④の金額	⑥の金額
1,000円 ~ 1,949,000円	④ × 0.05
1,950,000円 ~ 3,299,000円	④ × 0.1 - 97,500円
3,300,000円 ~ 6,949,000円	④ × 0.2 - 427,500円
6,950,000円 ~ 8,999,000円	④ × 0.23 - 636,000円
9,000,000円 ~ 17,999,000円	④ × 0.33 - 1,536,000円
18,000,000円 ~	④ × 0.4 - 2,796,000円



平成 年度分 市民税・県民税住宅借入金等特別税額控除申告書
 (年末調整で住宅借入金等特別控除の適用を受け、所得税の確定申告書を提出しない納税者用)

税務署確認用

【 HP用 】

市川市長 受付印 平成 年 月 日	平成 年1月1日 市川市	整理番号		
	現在の住所			
	フリガナ		生年月日	年 月 日
	現住所			
	フリガナ		電話番号	自宅・勤務先・携帯
	住宅借入金等特別控除の対象となる物件の所在地			
フリガナ				
	氏名			

地方税法附則第5条の4第1項及び第6項の規定の適用を受けたいので、同条第3項及び第8項の規定に基づき申告します。

1 所得税の住宅借入金等特別控除に係る事項【平成11年から平成18年の間に居住の用に供したものに限り】

居住開始年月日(注1)	新築又は購入	平成 年 月 日
	増改築等	平成 年 月 日

2 市民税・県民税から控除される住宅借入金等特別税額控除額の計算

前年分の所得税の住宅借入金等特別控除可能額 (平成19年以降の居住年に係る額を除く)		①	円
施行前の所得税相当額(注2) 平成十八年所得税法等改正法	前年分の給与所得控除後の給与等の金額	②	円
	前年分の所得控除の額の合計	③	円
	前年分の所得税の課税総所得金額 (② - ③)	④	円 000
	④に対する所得税額相当額	⑤	円
前年分の所得税額 (税額控除前)	⑥		円
控除額の計算	①と⑤のいずれか少ない方の金額	⑦	円
	市民税・県民税の住宅借入金等特別税額控除見込額 (⑦ - ⑥)	⑧	円 (マイナスの場合は0)
	市民税の住宅借入金等特別税額控除額 (⑧ × 3/5)	⑨	円
	県民税の住宅借入金等特別税額控除額 (⑧ × 2/5)	⑩	円

整理欄	住 民	国 確 認



平成 年度分 市民税・県民税住宅借入金等特別税額控除申告書
 (年末調整で住宅借入金等特別控除の適用を受け、所得税の確定申告書を提出しない納税者用)

本人控用

【 HP用 】

市川市長 受付印 平成 年 月 日	平成 年1月1日 市川市	整理番号		
	現在の住所			
	フリガナ		生年月日	年 月 日
	現住所			
	フリガナ		電話番号	自宅・勤務先・携帯
	住宅借入金等特別控除の対象となる物件の所在地			
フリガナ				
	氏名			

地方税法附則第5条の4第1項及び第6項の規定の適用を受けたいので、同条第3項及び第8項の規定に基づき申告します。

1 所得税の住宅借入金等特別控除に係る事項【平成11年から平成18年の間に居住の用に供したものに限り】

居住開始年月日(注1)	新築又は購入	平成 年 月 日
	増改築等	平成 年 月 日

2 市民税・県民税から控除される住宅借入金等特別税額控除額の計算

前年分の所得税の住宅借入金等特別控除可能額 (平成19年以降の居住年に係る額を除く)		①	円
施行前の所得税相当額(注2) 平成十八年所得税法等改正法	前年分の給与所得控除後の給与等の金額	②	円
	前年分の所得控除の額の合計	③	円
	前年分の所得税の課税総所得金額 (② - ③)	④	円 000
	④に対する所得税額相当額	⑤	円
前年分の所得税額 (税額控除前)	⑥		円
控除額の計算	①と⑤のいずれか少ない方の金額	⑦	円
	市民税・県民税の住宅借入金等特別税額控除見込額 (⑦ - ⑥)	⑧	円 (マイナスの場合は0)
	市民税の住宅借入金等特別税額控除額 (⑧ × 3/5)	⑨	円
	県民税の住宅借入金等特別税額控除額 (⑧ × 2/5)	⑩	円